

科目・分野 書道 I	週時間数 1	コース 文理・生命科学	クラス A B C D	担当者 加藤
目 標	書を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。			
大切に育てたいもの	関心・意欲・態度	感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
	書を愛好し、表現することを楽しむ心。	書に興味・関心を持ち、感性を豊かにすること。	各分野で書の表現の基礎的な能力を伸ばすこと。	各分野で書の鑑賞の基礎的な能力を伸ばすこと。

学期	考查	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期		漢字の書 <楷書> ・孔子廟堂碑 ・九成宮醴泉銘 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑	<ul style="list-style-type: none"> ・「内剛外柔」の書風を理解する。 ・「楷書の極則」とたたえられる引き締まった書風を理解する。 ・行書的な筆脈の感覚を楷書の中で実現した書風を理解する。 ・「蚕頭燕尾」の書法を理解する。
二学期		<行書> ・蘭亭序 ・篆刻	<ul style="list-style-type: none"> ・「蘭亭序」と筆者王羲之について知る。 ・「蘭亭序」を鑑賞し、臨書する。 ・姓名印を制作する。(作品に押すため。)
三学期		仮名の書 ・仮名の基本線 ・平仮名	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の基本線を知り、直線・曲線・転折などに、着目して書く。 ・平仮名について、一字一音に統一された経緯を知り、プリントをお手本として書いてみることで、仮名の基本を知る。

評価の方法	提出作品・授業態度・学習意欲
学習活動の特徴	古典を鑑賞し、基本的な表現力を身につける。
授業の形態	書道選択者による一斉授業
使用教科書	書 I (光村図書)
使用副教材	なし
用意するもの	教科書・書道用具一式
備 考	なし